

しかはま自然観察会

のらえもん

『人も 自然も みんなともだち !』 No.8

代表責任者 古高 利男
☎270-1132
我孫子市 湖北台 2-14-7
☎09072759890

2012, 10, 26 (金)

第8回活動「稲刈り体験と鳥の博物館けんがく」
今年の稲穂の重みはどうでしたか？

- 1, 日 時：2012年9月15日（土） 晴れ、全日、バス利用
- 2, 場 所：宅間農園
茨城県常総市大生郷新田1558
- 3, 参加者：家族17 内訳： 大人 19人
小学生 22人
幼児 6人
合計 47人



4, 活動の様子：

- 快晴の中、道の両側には畑や田んぼがあり所々に小さな山があります。典型的な里山風景です。
昔は、小さな山は田んぼへ水を送り、村人はその山から燃料の木々やきのこ・わらび・うどなどの山菜という食料を採集していました。小さな山は、村人にとってはとても大切な山だったのです。
今は、小さな山へ誰も行きません。水田の水は、配送管で送られてきます。木々の燃料は電気・ガス・石油に変わり、きのこ・わらび・うどなどの山菜はスーパーから買ってきます。小さな山は、今はアズマネザサや真竹に被われたままです。
そんなことを思い出していると、のらえもんの田んぼが見えてきました。宅間様が、もう、稲刈りの準備をしていました。
いつものように、天満宮に「けがをしないように。どの子も元気に育つように。」とお祈りをしてから田んぼに向かいました。「今年は実入りがいいよ！」と、宅間様。早速、稲刈り鎌を持って、ギーシギーシと稲を刈り始めました。刈り取った稲は、わらで結んでいきました。黒い土が見えるほどに、「もう少し、もう少し」と自らを励ましながら鎌を動かしました。「小さな田んぼ」と思っていたのに、なかなかはかどりません。みんな、額にいっぱい汗をかいています。2時間ががんばりました。が、もうダメです。「こんなにつかれるとは・・・」と、おもわず愚痴がでました。そして、「農家の人は、こんな仕事をしているんだ、すごいね！」と脱帽しました。「このへんで、かんべんしてください」「いいですよ。あとはコンバインで刈ります」と、宅間様とやりとりをして、そそくさに田んぼを後にしました。
田植えをしたところを、全部稲刈りできなかつたことは、とても心残りでした。天満宮の日陰でお昼をたべながら、疲れを癒しました。
- 次は、我孫子市にある「鳥の博物館」見学です。
展示場には、日本中の野鳥の剥製が、まるで生きているかのようにのらえもんを迎えてくれました。話題のトキもいました。羽はうすいピンク色で、とてもきれいでした。にわとりよりは少し小さい感じでした。こんな鳥が、千葉の空にも飛んでいた時があったというのですから、不思議ですね。再び、手賀沼にもあたりまえに飛んでいるようになるといいですね。

・・・親と子の生き生き感想・・・

○稲刈りはとてもつかれました。でも、また行きたいです。

稲刈りは とてもつかれる たいへんだ 栗原北小 四年

*何十年ぶりに稲刈りをしました。ザクザクと稲を刈るのがとても楽しかったです。稲刈りの後おにぎりを食べました。子供たちがお米一粒一粒をよく見ていました。宅間さんのお母さんとてもお若いです。

稲刈りで 仕事のストレス 吹っ飛んだ 母

○ぼくは、今日稲刈り体験をした。鎌で稲を切るのは力仕事だった。でも、刈った稲をわらでしぼるのが、いちばんむずかしかったが、自分のためにもなったし、楽しかった。

稲刈りは あせをかきかき 楽しいな 竹ノ塚小 五年

○稲刈りは楽しかった。そして、たくさんかった。

いねかりは たくさんとるよ すごかった 扇小 四年

*毎年、稲刈りが上手になってきております。嬉しいことですね。すぐに飽きて虫取りに変更になりますが、よき経験だと思います。少しでも大変だ言う事がわかると、毎日食べているお米のありがたみがわかると幸いなのですが。

稲刈りを 笑顔でこなす わが子かな 母

○今日いねかりに行きました。水がないとつまらないです。でもいねをかるのはなれました。鳥のはくぶつかんに行きました。ダチョウ、モア、ジャイアントモアが巨人みたいです。おみやげがたいです。土器をもらいました。土器をもらってドキドキでした。

いねかりで いねをかったり 虫さがし 古千谷小 四年

○かわいい鳥や、きれいな羽とか、かわいいペンギンとかに、にじいろのくちばしがありました。

はねひらく かわいいとりの あつまりだ 梅島小 三年

○ いねかりで たくさんかって つかれたな 梅島小 四年

○稲刈りは四回目だったのでよくできました。鳥の博物館はもっとゆっくり見たかったです。

鹿浜西小 六年

*稲刈りは、去年は刈るだけしかやらなかったもので、今回は刈った稲を結わえることに専念しました。難しかったです。昼食後は、虫や他の生き物がたくさん見られてよかったです。鳥の博物館は、もっとじっくり見たかった。一時間位は欲しいところでした。父

*私が稲刈りをしたのは、今回で二度目です。四度目の娘からは「もっと下から刈らないと」「刈りのこしがあるよ」などとアドバイスをされ、頼もしく感じました。半袖を着ていてため、チクチクする腕のかゆみとしたたり落ちる大量の汗と格闘しながら刈り取った稲、11月には心して食したいと思います。鳥の博物館は、鳥が動かずじっくり見ることができるので、動物園とはまた別のおもしろさがありました。もう少し長い時間いられるとよかったです。

シオカラに 見守られつつ 稲を刈る 母

○今日は、稲かり、鳥の博物館楽しかった。稲かりは体がかゆくていやだった。昼食の時、クロメダカとヘビが見れたのでよかった。鳥のところは、ほんものの鳥が見られてよかった。

みずうみで ほんものの鳥 いたんだよ

稲かりは かゆくてかゆくて かいちゃうよ 鹿浜西小 六年

*稲刈りは大変です。今はわからないとは思いますが、この体験がもう少し大きくなったときに、色々な思い、考えを産む卵の一つになっているだろうと信じています。

もくもくと 稲を刈る姿 美しき 母

○今日、稲刈りで3束+3束で結びました。だんだん腕とかがかゆくなってきてあきちゃいました。鳥は大きいから小さいのがありました。たまごもあってダチョウのたまごはおおきく、にわたりのたまごの十個分、一番小さいたまごは十分の一でした。

稲かりで ちくちくかゆい 稲の穂よ

博物館 世界各地の 鳥がいる

鹿浜西小 六年

○カエルを見つけて、つかまえてたのしかった。

年長

*暑い一日で稲刈り、熱中症になりそうなところで終了になったので助かった。

落ち穂採り 僕まだここに 落ちてるよ

子供たち 稲を刈ったが バラバラだ

小さな子 鎌をかしてと 大泣きだ

サルスベリ 豚をおだてりゃ 登るかな

いにしえの 野鳥の宝庫 手賀の沼

父

○お米のイネをかるのが楽しかった。いっぱいかりました。楽しかった。鳥のはくぶつかんがありました。スタンプがありました。

いねをかり いっぱいあせを かいだんだ 上沼田小 四年

○きょうのいねかりは、たのしかったです。またいねかりをしたいです。きょうもたのしいいちにちでした。

いねかりは とてもたのしい いちにちだ 上沼田小 一年

○おもしろかった。かまが思ったより重たかった。はじめてのいねかりでした。

上沼田小 一年

○今年は稲刈りとむすぶのをできたのでよかったです。今年はイネを軍手なしでさわれたのでよかったです。最後、とても手足がかゆくなりました。

イネかって どんどんふえる イネの数

ゴキブリだ と思っていたら コオロギだ

上沼田小 四年

○きょうは、かめはいなかったけどかえるがいてうれしかったです。

かえるがね いっぱいいたよ とんではね 鹿浜一小 二年

○田んぼが楽しかった。

佐藤幼稚園

○田んぼでいねかり、たのしくしました。カエルとカナヘビの赤ちゃんを見られてよかったです。

いねかりを 楽しくやって とれました。 鹿浜一小 二年

*田んぼの仕事は、本当に大変ですね。お米一粒一粒を大切にいただきます。

田植えて 稲刈りの後 おいしいお米

母

○今日、いねかりガマを初めて使いました。五月にうえたよりも、せいちょうしてました。はじめてお米を見ました。

いねかりは はっぱがかゆい アレルギー 北鹿浜小 四年

○いねづくりは、はっぱがちくちくしてて、あしがかゆくなちゃったからむずかしかったです。

稲作り ちくちくしてて かゆかった 北鹿浜小 一年

*初めてのいねかりは、とても楽しかったです。暑期中、一生懸命がんばってイネをかつているのを見て、えらいなと思った。自分は手足が稲でかゆくなってしまい何もできなかった。

暑かった 稲刈り虫取り 疲れたな

母

○たのしかったので、よかったです。

なつすぎて おこめがいっぱい うれしいな 北鹿浜小 一年
*田んぼでの虫取りが楽しかった。お米がいっぱいできて嬉しかった。

母

○今日は、いねをかって、虫とあそんで、あそびまくりました。

いねかって とんぼをとって つかれたよ 鹿浜小 四年 梅北 佳士
*お天気に恵まれすぎて大変な稲刈りでしたが、玲奈も熱心に刈っていました。子供たちももう少し、落ち穂拾いをしたら良かったかなと思いました。大変な思いをした分、おいしいお米になるでしょう。

稲つかみ 鎌を引くのは むすめの手

父

のらえもん米

購入量

308.2kg

ご協力、ありがとうございました！